



## 旭市の魅力

市長 明智 忠直

期待をしていた今年の海への集客は、昨年を下回りました。

それでも笑顔の家族や若者などの姿がたくさんあり、復興へと向かう旭市の海にも、活気が戻ってきたと感じたところです。

報道で、九十九里浜の海水浴場が、砂浜が削られていること、いくつか閉鎖しているところもありました。旭市でもかつてはそうでしたが、対策工事が進み、海水浴場の開設には、素晴らしい環境だと認識しております。た

だ、飯岡海岸では砂が付き過ぎているようで、今後対策を考えていかなければと思っています。

そんな中、東日本大震災で被災したサーフショップや観光関連事業者などで構成する団体によって「九十九里観光サーフフェスタ」が、飯岡海岸で9月6日に開催されました。全国規模の大会の一つとして、トップクラスのサーファーたちが集まり、高度な波乗り技術を競いました。応援の人たちも含めると、来

場者は2、000人超とのこと。市外からも多く訪れたようで、波及効果もかなり出たような気がします。また大勢の来場者から、飯岡海岸の波の質、砂浜への車の乗り入れが可能なことなどに、大変高い評価をいただきました。その一方で宿泊施設が少ないとの声もあり、市全体として整備を考えていかねばと思っています。

こうして大勢の人たちが旭市を訪れます。旭市の一番印象に残る風景は、皆決まって海と田園だと言います。都市部では味わえない海や田園の自然豊かな風景。ここに旭市の魅力と将来がある――。今後の旭市発展につなげていければと思うところがあります。